

大井第三地区町会の活動紹介

第1弾!



12月号から3月号にかけて各町会での様々な活動をご紹介します!

大井鹿島町会

大井鹿島町会には、日本考古学発祥の地と言われる「大森貝塚(国指定史跡)」があり、現在は「大森貝塚遺跡庭園」として整備され、近隣の方々の憩いの場となっています。これは、この地が縄文の太古から、住みやすく豊かな土地であった事を表しています。また、町内には「鹿嶋神社・来迎院・光福寺」といった歴史ある寺社が点在するとともに「品川歴史館」を有する有数の文化的で豊かな歴史と伝統を持つ地域と思われまます。

現在では、一部で大きなマンションも建設されていますが、歴史や景観の中に調和する形がとられ、良好で落ち着いた環境は維持・発展されています。

大井鹿島町会では、このような歴史ある地域環境を健全に維持・発展させていくと共に、以前にもまして「安全で安心な地域」としての充実を目指しており、「防災体制の強化・整備」や「防犯の為の各種対策」にも積極的に取り組んでいます。「自助・共助・公助」という言葉がありますが、大井鹿島町会ではこれに「近助(近所)」の考えを加え、高齢者や子どもたちはじめ、すべての地域の方々と暖かい交流を通じて、豊かな人間関係を感じられる地域づくりを目指してまいります。(大井鹿島町会会長 奥山晃 記)

大井庚塚町会

大井庚塚町会の活動は、町会独自の活動と行政との連携で町内の安心・安全を確保する活動とがあります。町会の活動としてはお祭りがあります。氏神様である鹿嶋神社の大祭が10月の第三日曜日に開催され、町会の睦会を中心に町内の子どもたちと山車を曳きお神輿を2基も出して町内を練り歩きます。一年で一番楽しい行事ですね。残念ながらコロナの影響で今年の大祭は中止されました。ただ、10月18日の日曜日、神社にて大祭の神事のみ行われ、町会の氏子総代として私が参加いたしました。



神輿の出し入れの様子

年間の行事には、子ども向けに楽しい行事がたくさんあります。夏休みには「子供祭り」を開催し親子で楽しんでます。そして品川区の「区民まつり」も。私が子どもの頃から行われているのが「夏休みラジオ体操」です。参加日数により町会から褒美を貰えるので、子どもたちも楽しみなのです。そして3月の「小学生路地マラソン」ミニ歴史となる5回まで続きました。残念ながらコロナの影響で昨年度事業が中止となり、今年度も子ども向け行事は全て中止となりました。

行政との連携による安全・安心な街づくりでは、三密を避けるため防災訓練、交通安全や夜警の行政による激励連携部分は中止されましたが、町会役員によるミニポンプ訓練、交通要所における小学生の安全誘導などは行い、夜警も少人数で行う予定です。



清掃活動の様子

町会の日常は大井庚塚町会会館を中止に行われています。月・水・金曜日の午前10時～午後2時まで事務員が駐在しています。町内の清掃活動、資源ごみの回収、老人の見守り活動、町会会員からの情報処理などを体温測定と消毒、三密にならないようにとコロナ対策を確実にして活動しています。

(大井庚塚町会会長 室伏裕一 記)

学校ではこんなコロナ対策をしながら活動しています!



伊藤小学校

伊藤小学校では9月26日、「スポーツフェスティバル」を開催しました。体力の充実を図ること。演技や競技、応援などを通して協力すること。ご家庭や地域に学校教育に対する理解と協力を深めること。ご家庭や地域に学校教育に対する理解と協力を深めること。これらのことを目的とした行事でした。一方で、できることは何かを模索した行事でもありました。競技、時程、隊形や移動、応援の仕方、参観できない方への配慮等、様々な話し合いを重ねました。

保護者にも協力をいただきました。特にPTA執行部には受付と体温チェック、誘導等様々な仕事を担っていただきました。学年ごとの入れ替えも円滑でした。保護者感想には「子どもの成長を実感できるイベントだと思った」「見やすかった」「学年分けての実施がよかった」「YouTube動画配信は来年度も継続してほしい」などの声がありました。

子どもたちも大きく成長しました。高学年児童は応援の方法を下学年に伝えに行き、放送委員会はお昼の放送で、各学年が使用する音楽をかけるなど、自主的な活動で会を盛り上げました。何より本番、練習で培った力を懸命に発揮しようとする姿、笑顔で体を動かす姿、みんなで一つのものを作り上げる姿、それを見て応援する姿は、この行事でした経験できないものでした。

これからも、子どもたちの成長のためにできることを模索してまいります。

(伊藤小学校副校長 松野誠吾 記)

富士見台中学校

令和2年7月から、全校一斉登校が開始され、約4ヵ月が経ちました。学校では、品川区のガイドラインに沿って、感染拡大に気をつけながら、学校ならではの活動を進めています。これまで、以下のような対策をとってきました。

①登校時の体温測定 ②手指のアルコール消毒 ③音楽室や保健室内のビニールシート設置 ④換気やソーシャルディスタンス下での授業 ⑤ソーシャルディスタンスを考えたトイレや手洗い場 ⑥簡易給食や配膳方法を考えた給食指導 ⑦毎日の消毒作業 ⑧Zoomによる授業や朝礼 ⑨運動会代替行事としての陸上記録会・・・等々。この中には、今も継続しているものや改善されたものもあります。

これからも、感染防止対策をとりながら、学校生活を送らなくてはなりません。

国の「GIGAスクール構想」に基づき、1人1台のタブレット端末が配布されます。

全国的な教育改革となっていくことでしょう。

(富士見台中学校副校長 渡辺一夫 記)

しなQ

前号の答え

昭和9年日本初のクリーム洗顔料が品川区の会社から発売されました。その商品名は次のうちどれでしょう?



正解 ①ロゼット

(事務局 記)

* 品川区のホームページでカラー版がご覧いただけます。